

国内外の関係団体等における取組目標

令和8年8月5日

国内調査結果（業界団体）（1/2）

プラスチック資源循環アクション宣言に参画する業界団体により、使用済みプラスチックの回収・分別強化や素材代替等への宣言がなされているものの、目標年数まで設定している団体は少ない

				目標
対象資材	団体名	取組類型	内容	目標年数
全般	全国野菜園芸技術研究会	長寿命化、 回収強化、 分解及び異物除去	- 使用済みプラスチックの排出量抑制につながる中長期展張フィルム等使用期間の長い資材の利用を促進する - 排出者の自覚を持って、使用済みプラスチックの回収・適正処理体制の維持強化に協力する - 使用済みプラスチックのリサイクルが円滑に行われるよう、排出に当たっては種類の分別や異物の除去を徹底する	—
	全国農業経営者協会	長寿命化、 素材代替 分解及び異物除去、 適正処理	- 資材等の不法焼却、不法投棄を行わず、種類ごとの適切な分別、異物の除去を行い、適正処理の徹底に努めます - 排出抑制対策のため、長期耐久性資材や生分解性マルチの利用促進に努めます	—
	日本花き生産協会	長寿命化、 回収強化、 分解及び異物除去 適正処理	- 使用済みプラスチックの排出量の抑制のため、使用期間の長い資材の利用を促進する - 排出者の自覚を持って、使用済みプラスチックの回収・適正処理体制の維持強化に協力する - 使用済みプラスチックのリサイクルが円滑に行われるよう、排出に当たっては、種類の分別や異物の除去を徹底する	—
	日本施設園芸協会	回収強化、 分解及び異物除去 適正処理	- 農業用廃プラスチックの再生処理率100%を目指す - 地域毎に分別や異物除去の実情を把握するとともに、焼却や埋立て等の処理になっているものについて改善策を検討する	2035年

※被覆肥料に関する目標は除く

（参考）農林水産省 農業生産分野における団体等の自主的取り組み（プラスチック資源循環アクション宣言）（[農業分野における団体等の自主的取組：農林水産省](#)）、農業用生分解性資材普及会 生分解性マルチの利用状況樹脂の出荷量調査結果（[生分解性マルチの利用状況 樹脂の出荷量調査結果について](#)）

国内調査結果（業界団体）（2/2）

プラスチック資源循環アクション宣言に参画する業界団体により、使用済みプラスチックの回収・分別強化や素材代替等への宣言がなされているものの、目標年数まで設定している団体は少ない

				目標
対象資材	団体名	取組類型	内容	目標年数
農業用フィルム	全国農業協同組合連合会	素材代替、回収強化、適正処理	- 業界、関係機関と連携し、使用済みプラスチックの適正な回収、再生の促進、排出量抑制を推進する - 農では建材などに、農PO・農ポリはセメント工場などの助燃剤等として再利用する	—
	農業用生分解性資材普及会	素材代替	国内生分解性マルチ市場を5,500t～6,000tへの拡大を目指す	2030年
	農業用フィルムリサイクル促進協会	回収強化	- 使用済み農業用フィルムの100%回収を目指して啓発活動、優良事例の紹介等により農業者・協議会を支援する - 回収された使用済み農業用フィルムのスムーズな処理及びリサイクルされるよう低コストで採算性があり、且つ、持続可能な国内循環モデルの調査、開発及び普及に取り組む	—
畜産関連資材	全国開拓農業協同組合連合会、 全国畜産農業協同組合連合会、 全国酪農業協同組合連合会、 日本養鶏農業協同組合連合会	素材代替、 分解及び異物除去、 適正処理	- 関係団体、関連メーカー等と連携し、使用済み農業用プラスチックが環境に放置されることが無いよう、種類毎（塩化ビニールフィルム、ポリオレフィン系フィルム等）の分別等を含めた適正管理・処理に係る啓発に取り組む - 関係団体、関連メーカー等と連携し、ラップフィルムの製品特性を踏まえた最適な使用方法を啓発する - 関係団体、関連メーカー等と連携し、生分解性資材の情報収集を図るとともに、その利点や有用性の理解醸成を通じた利用促進の働きかけに取り組む	—

※被覆肥料に関する目標は除く

（参考）農林水産省 農業生産分野における団体等の自主的取り組み（プラスチック資源循環アクション宣言）（[農業分野における団体等の自主的取組：農林水産省](#)）、農業用生分解性資材普及会 生分解性マルチの利用状況樹脂の出荷量調査結果（[生分解性マルチの利用状況 樹脂の出荷量調査結果について](#)）

国内調査結果（民間企業）（1/2）

農業用フィルム（マルチ）では、紙・生分解性プラスチック・再生材などの素材への代替が進んでおり、製造・販売目標を掲げる企業がみられる

				目標
対象資材	企業名	取組類型	内容	目標年数
農業用フィルム （マルチ）	王子エフテックス株式会社※1	素材代替（紙）	- 生分解性紙マルチの販売 - 生分解性マルチ市場の25%シェアに相当する1,000tの販売を目指す	2030年
	住化積水フィルム株式会社※2	素材代替 （生分解性プラスチック）	農業用マルチフィルム販売量のうち、1,000t/年農業用マルチングフィルム「野土加®」（グリーンプラマーク適合の生分解マルチ）に置き換える	2030年
	株式会社今野※3	素材代替 （生分解性プラスチック）	バイオマス原料比率の高い農業用生分解性マルチフィルムを2030年度までに57tの切り替えを行う	2030年度
	株式会社シーティージャパン※3	素材代替 （再生材）	廃農ポリ含む総リサイクル目標量を7,744t（2030年）とし、うち再生マルチ生産量を213t（2030年）とする	2030年
農業用フィルム （樹脂生産）	株式会社カネカ※2、4	素材代替 （生分解性樹脂）	生分解性ポリマーGreen Planet®の国内外生産能力を10万～20万t/年へ引き上げる計画	2030年

（参考）※1 王子エフテックス株式会社 製品概要（[紙製農業用マルチシート（OJサステナマルチ） | 王子エフテックス](#)）、※2 環境省 バイオプラスチック導入目標集（2022年度版）（[000342083.pdf](#)）、※3 環境省補助事業 事業者取組紹介R4（[pla2022_pamphlet.pdf](#)） R6（https://www.jora.jp/wp-content/uploads/2026/03/pla2025_pamphlet.pdf））、※4 カネカ ウェブページ（[生分解性バイオポリマー | 事業・製品 | 株式会社カネカ](#)）

国内調査結果（民間企業）（2/2）

生分解性不織布を用いた育苗ポット等について実証が実施され、各社目標を掲げている。また、製品化済みの資材では、有機JAS規格への対応を目指す動きもみられる

目標

対象資材	企業名	取組類型	内容	目標年数
育苗ポット	株式会社グリーンサポート※ ¹	素材代替 (生分解性不織布)	- 生分解速度の速いレーヨンとポリ乳酸繊維とを混綿したスパンレース（短繊維）を開発 2033年に、60t/年の代替を目指す - 実証を経て製品化済み	2033年
	日本甜菜製糖株式会社※ ²	有機栽培対応	- 環境配慮型原紙を使用した紙筒(紙製集合鉢)開発と有機認証取得を目指す - ネギ類を中心に使用される連結紙筒「チェーンポット®」を製造・販売。有機JAS規格に適合した新規ポットを開発し、新たな市場開拓・拡販を狙う - チェーンポット等の有機農業への適用に向けて署名活動も実施	2027年度 (農業資材事業の営業利益目標年度)
マルチシート・育苗ポット	日清紡テキスタイル株式会社※ ³	素材代替 (生分解性不織布)	- 綿及び再生セルロースで作成した不織布を用いたマルチシート及び育苗ポット 2028年までに国内使用量（プラスチック廃棄量）の約30%代替を目指す (農業用プラスチック製シート16,892t、育苗ポット5,378t)	2028年
コンテナボックス	コープデリ生活協同組合連合会※ ⁴	素材代替 (再生材)	素材の41~57%にリサイクル原料を使用した折りたたみコンテナを2万個導入目標。2024年度以降も順次導入	2023年度末

(参考) ※1一般社団法人日本有機資源協会 令和3年度成果広報資料 ([pla2021_pamphlet.pdf](#)) ※2日本甜菜製糖株式会社 第2次中期経営計画の見直し ([第2次中期経営計画の見直し](#))、トピックス 有機農業適応に向けた署名活動について ([有機農業の適応も視野に入れた新規ペーパーポットについて | お知らせ | ニッテンペーパーポット](#)) ※3一般社団法人日本有機資源協会 令和5年度成果広報資料 ([pla2023_pamphlet.pdf](#)) ※4コープデリ ウェブページ ([リサイクル原料を使用した折りたたみコンテナを導入](#))

EUのプラスチック排出抑制等に係る法令・政策枠組み（1/2）

EUでは、農業生産分野のプラスチックに特化した法令や政策枠組みはないが、欧州プラスチック戦略の中で、農業用マルチフィルムやビニールハウス用フィルムのリサイクル推進は、環境へのプラスチック漏出の削減に寄与し得ると言及されている

	分野	法令・政策枠組み	農業生産分野に関連する内容
プラスチック排出抑制等に係る法令・政策枠組み	農業生産	農業生産分野に特化した法令・取組目標はない	
	循環経済	1 新循環経済行動計画	■ 持続可能な成長を目指す欧州グリーン・ディールの中核として2020年3月に採択された新しい行動計画（前計画は2015年発表） ➢ 本行動計画の3.4 プラスチックの節で、プラスチック問題に対するEUの包括的な戦略と具体的な行動計画を示す ➢ 再生プラスチックの利用を拡大し、包装材、建材、自動車などの主要製品に対し、再生材含有率の義務化と廃棄物削減措置を行う（「農業」への言及はない） ➢ バイオベース原料の使用が真に環境上の利益があるかを評価した上で、植物由来プラスチックを調達、ラベリング（表示）、使用する方針を示す ➢ 生分解性または堆肥化可能なプラスチックの使用が環境に有益となり得るか評価し、その基準に基づいた使用を行う。製品に「生分解性」や「堆肥化可能」と表示することで、消費者が不適切な処分を行い、結果的にプラスチック廃棄物や汚染を引き起こすことがないことを目指す
	プラスチック	2 欧州プラスチック戦略	■ 2015年発表の「循環経済行動計画」におけるプラスチック分野の政策であり、2018年策定 ➢ 本戦略は、プラスチックがより持続的かつ安全に消費、製造されることを支援し、EUがプラスチック製品の設計、製造、使用、リサイクルの方法を変革することを目指すとし、下記の定量目標を掲げる ・ <u>2030年までに、EU市場のすべてのプラスチック包装を経済的に実行可能な形で再使用またはリサイクル可能なものとする</u> ・ <u>2030年までに、2015年比で選別・リサイクル能力を4倍にする</u> ・ <u>2025年までに、EU市場の製品に再生プラスチック1,000万トンを使用する</u> ➢ 「農業」についても言及されており、マルチフィルムやビニールハウス用フィルムなど農業生産分野のプラスチックのリサイクルの推進は、環境へのプラスチック漏出の削減に寄与すると説明。これを実現する方法として、拡大生産者責任制度（EPR）が複数の国で有効であると証明されていると明記

（参考）欧州連合 A new Circular Economy Action Plan（[EUR-Lex - 52020DC0098 - EN - EUR-Lex](#)）、欧州連合 A European Strategy for Plastics in a Circular Economy（[EUR-Lex - 52018DC0028 - EN - EUR-Lex](#)）

EUのプラスチック排出抑制等に係る法令・政策枠組み (2/2)

代替素材については、プラスチック製品中の炭素の20%を持続可能な非化石由来にするという目標を示しており、包装では、2030年までにEU市場全ての包装を経済的に実現可能な方法で再利用またはリサイクル可能にすることが示されている

	分野	法令・政策枠組み	農業生産分野に関連する内容
プラスチック排出抑制等に係る法令・政策枠組み	代替素材	3 バイオベース、生分解性および堆肥化可能なプラスチックに関するEU政策枠組み ■ バイオベース、生分解性および堆肥化可能なプラスチックに関するEUの統一的指針であり、2022年に公表	➢ バイオベース、生分解性および堆肥化可能なプラスチックの使用に伴う課題と利益を明確に整理し、それらの生産と使用が真に環境へ貢献するための条件や基準について、その考え方や方向性を示す ➢ <u>持続可能な炭素循環の文脈で、化学・プラスチック製品に使用される炭素の少なくとも20%を持続可能な非化石資源由来にするという意欲目標を示す</u> ➢ バイオベースプラスチックは、原料の持続可能性の観点から、有機廃棄物や副産物を優先し、一次バイオマスを使用する場合は、持続可能な方法で調達され、環境への悪影響がないことが証明されていなければならない、特に、製品寿命の短い製品ではそのような優先対応を求めている ➢ 生分解性プラスチックは、解放環境での使用を限定的用途に限るべきであり、削減・再利用、回収、リサイクルが不可能な特定の用途に限定して使用する方針を明記 用途の好例として、農業用マルチについては、回収・リサイクルの難しさから生分解性マルチフィルムは有効な手段として例示しつつ、EPRによる回収・リサイクル推進を求める ➢ 産業用堆肥化可能なプラスチックの導入は、生ごみ回収袋、果物・野菜ラベル、ティーバッグなど、明確な環境便益がある用途に限るべきとする
	包装	4 包装・包装廃棄物規則 ■ EUの包装および包装廃棄物、設計および廃棄物管理に関する規則であり、2026年8月12日から適用予定	➢ <u>2030年までにEU市場のすべての包装を経済的に実現可能な方法で再利用またはリサイクル可能にする方針を明記</u> ➢ <u>包装廃棄物の削減目標、プラスチック包装における再生材含有率目標（次頁参照）、再使用目標、特定用途における使い捨てプラスチック包装の禁止</u>といった、包装および包装廃棄物に関する目標を定める ➢ 果物・野菜等の農産物の包装についても、包装の最小化、使い捨てプラスチックの使用制限、再生材利用、生分解性プラスチック、バイオベースプラスチックについて方針を示している

(参考) 欧州連合 EU policy framework on biobased, biodegradable and compostable plastics ([EUR-Lex - 52022DC0682 - EN - EUR-Lex](#))、欧州連合 Packaging and Packaging Waste Regulation ([Regulation - EU - 2025/40 - EN - PPWR - EUR-Lex](#))

(参考) 包装・包装廃棄物規則

プラスチック包装の再生材含有目標

項目（カテゴリ）	2030年1月1日まで (または実施細則発効から3年後のいずれか遅い方)	2040年1月1日まで
① PETを主成分とする接触包装材 (使い捨て飲料用ボトルを除く)	30%	50%
② PET以外を主成分とする接触包装材 (使い捨て飲料用ボトルを除く)	10%	25%
③ 使い捨て飲料用ボトル	30%	65%
④ その他上記以外のプラスチック包装	35%	65%

✓ 接触包装材とは、中身との接触や用途の性質上、安全性に特に配慮が必要な包装を指し、食品・飼料・化粧品・医薬品・危険物等が含まれる

(参考) 欧州連合 Packaging and Packaging Waste Regulation ([Regulation - EU - 2025/40 - EN - PPWR - EUR-Lex](#))

海外業界団体一覧（欧州）（1/2）

欧州の業界団体では、マルチフィルム、サイレージフィルムを中心とした農業用フィルムやネットに対して、回収・分別の強化及び適正処理を進めている傾向がある

○：目標が設定されている、もしくは取組等が見られる、×：目標や取組は見られない

対象団体	対象資材	取組内容			
		長寿命化・薄膜化	素材代替	回収・分別の強化	適正処理
APE Europe (Agriculture Plastic & Environment Europe)	非包装用のプラスチック（ただしサイレージラップは含む）	×	○	×	○
European Bioplastics	糸、クリップ、ネット、樹木保護剤、緩効性肥料、種子コーティング、マルチなど	×	○	×	×
EuPC (European Plastics Converters)	農業用を含む様々なプラスチック製品	×	×	×	○
Plastics Europe	マルチ、サイレージフィルム等	○	○	○	×
Recycling Europe	包装用・農業用の多層プラスチックフィルム	×	×	○	○
VinylPlus (ビニールプラス / 欧州PVC持続可能性プラットフォーム)	PVC商品全体	×	×	○	×
CPA (農業用プラスチックおよび農業環境委員会)	農業用フィルム（マルチ、ハウス、トンネル等）	○	○	○	○

海外業界団体一覧（欧州）（2/2）

欧州の業界団体では、マルチフィルム、サイレージフィルムを中心とした農業用フィルムやネットに対して、回収・分別の強化及び適正処理を進めている傾向がある

○：目標が設定されている、もしくは取組等が見られる、×：目標や取組は見られない

対象団体	対象資材	取組内容			
		長寿命化・薄膜化	素材代替	回収・分別の強化	適正処理
ADIVALOR （農業廃棄物資源化 に向けた農・販売・製造 業者共同機構）	農業用フィルム、植物保護製品、容器、 包装材、結束紐、ネットなど	○	○	○	○
IK Industrievereinigung Kunststoffverpackung en e. V. （ドイツプラスチック包装 /フィルム工業会）	サイレージフィルム（Silofolien）、スト レッチフィルム、アスパラガスフィルム、有孔 フィルム、マルチフィルム、不織布、ベール ネット、結束ひも等の使用済み農業用プ ラスチック	×	○	○	○
SIGFITO （農畜産用包装廃棄 物管理システム）	農牧分野のすべての商業用・産業用の 容器、ならびに昆虫捕獲トラップ	×	×	○	○
MAPLA （Environment Agriculture and Plastics）	農業用プラスチック（容器包装以外）、 ロープ、ネット、灌漑テープ等	×	×	○	○
APE UK （Agriculture Plastic & Environment UK）	一部を除くあらゆる非包装農業用プラ、 今後数年間で回収開始予定：フレキシ ブル灌漑パイプ、防電ネット、サイレージ 保護シート、作物用不織布、その他の不 織布	×	×	○	×

APE Europe (Agriculture Plastic & Environment Europe)

APE Europeは、非包装用の農業用プラスチックを対象に、再生ペレットの活用やリサイクルを推進している

団体概要	- APE Europeは、非包装の農業用プラスチックを対象とする欧州の業界団体 - 加盟企業は欧州の農業用フィルム/ネット/トワイン市場の約80%をカバー - 企業同士の技術上、規制上の情報交換の場となっている
目標	2030年までにプラスチックの埋立等を0にする、欧州プラスティカルチャー戦略の目標を支持^{*2} - 欧州の70%の農業用プラスチックをリサイクルすることを目標としている^{*3}
対象資材	非包装用のプラスチック（ただしサイレージラップは含む）
取組内容	長寿命化 薄膜化 （確認できず）
	素材代替 再生ペレットの新製品への活用を推進
	回収・分別 の強化 （確認できず）
	適正処理 プラスチック廃棄物の埋め立て禁止が国レベルで施行されることを誓約として掲げる
その他	回収やリサイクルの研究開発支援

（参考）APE Press Release ([APE Europe press release - APE Europe](#))、APE Plasticulture ([EPS-EPA-2021.pdf](#))、APE APE Europe: missions, objectives ([APE Europe missions, objectives, AEI & EC - APE Europe](#))、APE Home ([Plasticulture - Agriculture Plastics Environment - APE Europe](#))、APE Welcome to Agriculture Plastic & Environment ([Welcome to Agriculture Plastic & Environment \(APE Europe\) - APE Europe](#))

European Bioplastics

European Bioplasticsは、マルチなど様々な農業用プラスチックに対し、産業的に堆肥化可能と認証された代替材に置き換えることを推奨している

団体概要		バイオプラスチック製造業者や関連企業、研究・コンサルティング会社、エンドユーザー企業、プラスチックコンバーターなどの民間企業で構成される業界団体
目標		(確認できず)
対象資材		糸、クリップ、ネット、樹木保護剤、緩効性肥料、種子コーティング、マルチなど
取組内容	長寿命化 薄膜化	(確認できず)
	素材代替	農業用プラスチック製品を、認証された産業的に堆肥化可能な代替材に置き換えることを推奨
	回収・分別 の強化	(確認できず)
	適正処理	(確認できず)
その他		(特になし)

(参考) Bioplastics Members Directory ([Members list – European Bioplastics e.V.](#))、European Bioplastics Bioplastics in agriculture ([Agriculture – European Bioplastics e.V.](#))

EuPC (European Plastics Converters)

EuPCは、農業用を含む様々なプラスチック製品について、デジタルプラットフォーム（MORE）によりリサイクル会社向けデータを整備している

団体概要		- 欧州プラスチック加工業界の28の国別協会 + 18の分野別組織を代表する業界団体 - 再生プラスチックモニタリングのデジタルプラットフォームであるMORE（MONitoring Recyclates for Europe）を運営
目標		2025年から2030年の間に再生プラスチック1,000万トンの利用
対象資材		農業用を含む様々なプラスチック製品
取組内容	長寿命化 薄膜化	（確認できず）
	素材代替	（確認できず）
	回収・分別 の強化	（確認できず）
	適正処理	デジタルプラットフォーム（MORE）による適正処理の推進
その他		- 再生ポリマーの利用拡大を目指すため、デジタルプラットフォーム（MORE）を整備し、リサイクル会社が利用可能にしている - MOREによって2025年までに、すべてのリサイクル量を捕捉することを目指している

（参考）EuPC Home（<https://www.plasticsconverters.eu/>）、European Union Pledge by: European Plastics Converters aisbl（<https://circulareconomy.europa.eu/platform/en/commitments/pledges/european-plastics-converters-aisbl>）、MONitoring Recyclates for Europe Home（<https://www.moreplatform.eu/>）

Plastics Europe

Plastics Europeは、マルチ、サイレージフィルム等についてプラスチック製品への最低限の品質基準の導入や生分解性材料・代替材の開発の必要性を示唆している

団体概要		100社超の会員企業による生産量により、欧州における生産量の90%超を占める100社超の会員企業によって構成される業界団体
目標		プラスチック全体について、2050年までに循環経済の実現とネットゼロ排出量の達成
対象資材		マルチ、サイレージフィルム等
取組内容	長寿命化 薄膜化	25 μm未満の厚さのマルチフィルムについては土壌残留リスクがあると指摘したうえで、プラスチック製品に最低限の品質基準を設けるべきであると示唆
	素材代替	農業用途向けの生分解性材料やその他の持続可能なプラスチック代替材を開発する必要性を示唆
	回収・分別 の強化	農業用プラ廃棄物の管理のため国別回収制度（NCS）の導入に強くコミット
	適正処理	（確認できず）
その他		（特になし）

（参考）Plastics Europe About us (<https://plasticseurope.org/about-us/>)、Plastics Europe The Plastics Transition (<https://plasticseurope.org/changingplasticsforgood/the-plastics-transition/>)、Plastics Europe Agriculture (<https://plasticseurope.org/sustainability/sustainable-use/sustainable-agriculture/>)、Plastics Europe Agricultural Plastics Sector-specific Approaches to Plastic Pollution and Product Design (https://plasticseurope.org/wp-content/uploads/2024/10/agricultural_factsheet_draft_FINAL_Oct.pdf)

Recycling Europe

Recycling Europeは、包装用・農業用の多層プラスチックフィルムを対象に、多層フィルムのリサイクルを促進している

団体概要		リサイクル関係の様々な業界団体等によって構成される業界団体
目標		CIMPA（多層農業用・包装用フィルムの循環利用プロジェクト）で、多層農業用フィルム、包装フィルムの価値留保率を12~72%に向上させることを目指す
対象資材		包装用・農業用の多層プラスチックフィルム
取組内容	長寿命化 薄膜化	（確認できず）
	素材代替	（確認できず）
	回収・分別 の強化	農業用や食品用として使われる多層フィルムのリサイクルの促進
	適正処理	多層フィルムの機械的・物理的（溶解）リサイクルを推進
その他		（特になし）

（参考） Recycling Europe Who we are (<https://recyclingeurope.org/who-we-are/>)、European Union CIMPA: making multilayer plastic films circular (<https://circulareconomy.europa.eu/platform/en/good-practices/cimpa-making-multilayer-plastic-films-circular>)

VinylPlus（ビニールプラス / 欧州PVC持続可能性プラットフォーム）

VinylPlusは、PVC商品を対象に、オンラインデータ収集システムを活用しながらリサイクル状況の把握に努めている

団体概要		EuPCやビニール系の業界団体によって共同運営されるプラットフォームで、リサイクル業者その他、欧州各地のパートナー企業と連携している
目標		再生PVCを新製品に、2025年までに年90万トン、2030年までに年100万トンを活用する
対象資材		PVC商品全体
取組内容	長寿命化 薄膜化	（確認できず）
	素材代替	（確認できず）
	回収・分別 の強化	ポリマーのトレーサビリティを高めるためのオンラインデータ収集システムであるRecoTraceの活用により、再生PVCのリサイクル状況の把握を実現
	適正処理	（確認できず）
その他		（特になし）

（参考）VinylPlus A Platform for the Whole PVC Value Chain（<https://www.vinylplus.eu/about/members-partners/>）、VinylPlus VinylPlus 2030 Commitment（<https://www.vinylplus.eu/about/vinylplus-2030-commitment/>）、VinylPlus Progress Report 2025：Pathway 1（<https://www.vinylplus.eu/our-achievements/progress-report-2025/pathway-1/>）

ADIVALOR（農業廃棄物資源化に向けた農・販売・製造業者共同機構）

ADIVALORでは、農業用フィルム、植物保護製品容器、包装材等を対象に、全国2,500箇所以上の拠点での回収やリサイクル工場の拡張・創設等に取り組んでいる

団体概要		- 農業廃棄物のリサイクル、管理や収集、農家への情報提供、廃棄物収集のための研究開発等を行っている - 構成員は農業会議所・リサイクル協会、農業廃棄物回収業者・農業環境保護委員会、農業協同組合連盟等であり、様々な仏団体がメンバーとなっている。一部の取組は環境省の支援を受けた
目標		2025年までに農業廃棄物のリサイクル率80% 2030年までに回収率・リサイクル率100%
対象資材		農業用フィルム、植物保護製品（除草剤、成長調整剤、殺虫・殺菌剤等）容器、包装材、結束紐、ネット（雹よけネット、サイレージネット等）など
取組内容	長寿命化 薄膜化	マルチの厚さとリサイクル性の最適なバランスを追求する
	素材代替	生分解性マルチについて試験導入を進めており、フランス国内メーカーと共同で評価
	回収・分別 の強化	- 農家・販売業者・メーカーが責任を分担し、全国8,500箇所以上の拠点で回収 - 農家は農閑期にフィルムを乾燥・分別・束ねて持ち込み、費用は製品付加金で賄う 2022年には93,000トン（前年比4,000トン増）の廃棄物を回収
	適正処理	- 回収されたフィルム等は国内外のリサイクラーへ送られ、洗浄・粉碎後に再生ペレットとして再利用 - 化学的リサイクルは試験段階だが、将来的な導入を想定
その他※10		リサイクルのための工場の拡張・新規工場の創設に取り組む

※ADIVALOR：Agriculteurs, Distributeurs, Industriels pour la VALORisation des déchets agricoles

（参考）ADIVALOR Organisation（<https://www.adivalor.fr/adivalor/actionnaires.html>）、Réussir Déchets agricoles - Adivalor vise le « 100% collecté, 100% recyclé » d'ici à 2030（[Déchets agricoles - Adivalor vise le « 100% collecté, 100% recyclé » d'ici à 2030 | Portail Réussir](#)）、ADIVALOR French National Scheme for the Management of Agri-Supplies Waste（[3 volets_ang_v3.indd](#)）、ADIVALOR Programs（<https://www.adivalor.fr/en/Adivalor/index.html>）、ADIVALOR Recyclage des films agricoles : nouvelle dégradation（[20180219-recyclage-fau-la-situation-continue-a-768-se-de-769-grader.pdf](#)）、ICI La nouvelle éco - Depuis 20 ans, ADIVALOR aide les agriculteurs de Côte-d'Or à recycler leurs déchets - ICI（[La nouvelle éco - Depuis 20 ans, ADIVALOR aide les agriculteurs de Côte-d'Or à recycler leurs déchets - ICI](#)）、CIPA New recycling capacity in France : the impact of the A.D.I.VALOR ecosystem（[New recycling capacity in France : the impact of the A.D.I.VALOR ecosystem - CIPA Plasticulture](#)）

CPA（農業用プラスチックおよび農業環境委員会）

CPAは、農業用フィルムを対象に、ADIVALORらと協力しながらプラスチックの回収・リサイクルに取り組みつつ、新品製品の中に再生ペレットを25%組み込むことを目指している

団体概要	農家、研究者、流通業者、製造業者、リサイクル業者と協力し、専門家会議の開催、情報収集、技術運営などを通じて、業界全体の効率向上に取り組む
目標	2025年までにプラスチック100%リサイクル
対象資材	農業用フィルム（マルチ、ハウス、トンネル等）
取組内容	- 長寿命化 薄膜化 - 技術の進展により、ひもの強度と長さを向上させ、圧縮わら1トン当りに使用するプラスチックの重量を削減することを志向
	- 素材代替 - 新品製品の中に再生ペレットを25%組込むことを掲げ、循環設計を目指す - 生分解性プラへのアクセス促進を掲げる
	- 回収・分別の強化 - 回収を推進し、使用済みプラスチックの品質を改善することを掲げ、リサイクル性の向上と再生材の利用拡大を目指す
	- 適正処理 - パートナーであるADIVALORらの取組により、市場投入されたプラスチックのうち年平均8万トンが回収、うち90%がリサイクルされる
その他	（特になし）

※CPA：Comité de la Plastique et de l'Agroenvironnement

（参考）CPA Qui Sommes-Nous (<https://www.plasticulture.com/qui-sommes-nous/>)、CPA la plasticulture française s'engage (<https://www.plasticulture.com/la-plasticulture-francaise-sengage/>)、CPA POUR LEVÉGÉTAL (<https://www.plasticulture.com/la-plasticulture/production-vegetale/>)、CPA POUR L'ÉLEVAGE (<https://www.plasticulture.com/la-plasticulture/production-animale/>)、CPA La Plasticulture et le Rôle Central du CPA (<https://www.plasticulture.com/la-plasticulture/>)

IK Industrievereinigung Kunststoffverpackungen e. V. (ドイツプラスチック包装/フィルム工業会)

ドイツ

ドイツプラスチック包装/フィルム工業会は、様々な農業用プラスチックに対して、プラスチックの回収・リサイクルや製品への加工を行っている

団体概要		- 約300の会員企業（主に中堅のプラスチック加工業）に加え、各種産業分野からの約50の賛助会員で構成される業界団体 - 会員は売上ベースでドイツのプラスチック包装生産の80%超を占める
目標		2026年末までに、アスパラガス用フィルムのリサイクル率60%を達成する 2027年末までに、サイレージフィルムおよびストレッチフィルムのリサイクル率75%を達成する 2027年末までに、マルチフィルムおよび有孔フィルム、不織布、プレス用ひも、ベールネットの回収率を10%ポイント引き上げる
対象資材		IKのイニシアチブであるERDEにおいて、サイレージフィルム（Silofolien）、ストレッチフィルム、アスパラガスフィルム、有孔フィルム、マルチフィルム、不織布、ベールネット、結束ひも等の使用済み農業用プラスチックを対象としている
取組内容	長寿命化 薄膜化	（確認できず）
	素材代替	ERDEを通じて回収した使用済み農業用フィルムはEU域内（主にドイツ）でリサイクルされ、再生ポリマーが農業用フィルム・建設用フィルム・フィルム袋・ガーデン家具等の新製品へ加工される
	回収・分別 の強化	700カ所の回収拠点と150超の回収パートナーにより使用済みプラスチックの回収を行う 2024年には39,940tの農業用プラスチックを回収・リサイクルした
	適正処理	ERDEの回収拠点で回収されたフィルムが再生ポリマーとなり、農業用フィルムも含めた様々な製品に加工される
その他		（特になし）

（参考） IK - Industrievereinigung Kunststoffverpackungen e.V Über uns (<https://kunststoffverpackungen.de/der-verband/ueber-uns/>)、IK - Industrievereinigung Kunststoffverpackungen e.V Jahresbericht 2023/24 ([IK Jahresbericht 2022/23](https://www.erde-recycling.de/en/erde-news/ik-initiative-erde-fulfils-voluntary-commitment-and-collects-over-68-of-silage-and-stretch-films-in-germany/))、ERDE IK-Initiative ERDE fulfils voluntary commitment and collects over 68% of silage and stretch films in Germany (<https://www.erde-recycling.de/en/erde-news/ik-initiative-erde-fulfils-voluntary-commitment-and-collects-over-68-of-silage-and-stretch-films-in-germany/>)、ERDE Used crop plastics are turned into raw materials! (<https://www.erde-recycling.de/en/return-system/recycling/>)、ERDE Successful balance 2024: Nearly 40,000 tonnes of agricultural plastics recycled through initiative ERDE ([Successful balance 2024: Nearly 40,000 tonnes of agricultural plastics recycled through initiative ERDE - Erde-Recycling](https://www.erde-recycling.de/en/return-system/recycling/))

SIGFITO（農畜産用包装廃棄物管理システム）

SIGFITOは、農牧分野のすべての商業用・産業用の容器を対象に、回収・リサイクルに取り組みつつ、EPR制度を運用している

団体概要	農林業分野で使用される様々な種類の製品（植物防疫製品、肥料、種子、その他の資材など）の包装業者をまとめた組織が参加する、非営利の有限会社
目標	（確認できず）
対象資材	農牧分野のすべての商業用・産業用の容器、ならびに昆虫捕獲トラップ
取組内容	（確認できず）
	（確認できず）
	- スペインのEPRシステムとして20年超にわたり農業・畜産用空容器を回収 - SIGFITO回収拠点(約5,000拠点)に加え、廃棄物処理業者に渡された廃棄物に対しても経済的補償を行う制度を整えているまた、近隣に拠点がない生産者向けの回収制度を運用している
	- 回収した容器は処理プラントに運ばれ、硬質プラスチックと金属は工業用途向けの他の素材へリサイクルされる - 紙・段ボール・プラスチックフィルムはエネルギー回収される
その他	（特になし）

※SIG：Sistema Integrado de Gestión（統合管理システム）Fito：fitosanitarios（植物防疫製品／農薬等）

（参考）SIGFITO Quiénes somos（<https://sigfito.es/quienes-somos/>）、SIGFITO Los agricultores españoles reciclaron el 71% de los envases agrarios a través de SIGFITO（<https://sigfito.es/los-agricultores-espanoles-reciclaron-mas-del-70-de-los-envases-agrarios-a-traves-de-sigfito/>）

MAPLA (Environment Agriculture and Plastics)

スペイン

MAPLAは、スペインの農業用プラスチック業界団体として、自主的な拡大生産者責任（EPR）スキームを運営し、使用済み農業用プラスチックの回収・再資源化の促進及び、排出から再資源化までのトレーサビリティ管理に取り組んでいる

団体概要	スペインの農業用プラスチック製造業者・輸入業者（国内の農業用プラスチック市場の90%以上を代表）が設立した非営利団体
目標	非包装の農業用プラスチック廃棄物の全国的な管理制度を構築・資金確保し、自然環境への流出防止、回収・リサイクル促進、資源循環の推進を図る
対象資材	- 農業用プラスチック（容器包装以外） - 今後ロープ、ネット、灌漑テープ等にも拡大予定
取組内容	長寿命化 薄膜化 （確認できず）
	素材代替 （確認できず）
	回収・分別 の強化 - 全国的な農業用プラスチック廃棄物の回収システムを構築 - 農業用プラスチックの回収率の向上を推進
	適正処理 - リサイクル率の向上を推進 - 農業用プラスチックの環境流出防止 - 不適切な投棄の削減・管理を強化
その他	- 農業用プラスチック業界が主導する自主的な拡大生産者責任（EPR）スキームとして、エコ拠出金を財源に農業用プラスチックの回収・再資源化システムを運営 - 農家などの廃棄物の発生源からリサイクルまでのトレーサビリティを確保

（参考）農林水産省 スペイン：農業用プラスチック製品の拡大製造者責任制度の概要（<https://www.maff.go.jp/j/plastic/attach/pdf/index-8.pdf> -）、APE Europe
 MAPLA – Spain advances in the management of agricultural plastic waste with the creation of MAPLA（<https://apeeurope.eu/mapla/>）、MAPLA Sistema de Gestión de Residuos de Plásticos Agrarios（<https://reyenvas.com/ficherosGaleria/esp/DescargasFicheros/155/folleto-mapla-def-pdf>）

APE UK (Agriculture Plastic & Environment UK)

APE UKは、一部を除くあらゆる非包装農業用プラスチックを対象に、新製品への価格上乗せを行いながら回収・リサイクルを行っている

団体概要	- 農家・生産者に供給するメーカーおよび流通業者が出資する、業界主導の非営利団体 - 英国市場の80%を占める農業用プラスチックの生産者・流通業者がスキームの立ち上げのために出資
目標	2025年までに65kt（使用済み非包装農業用プラスチック全体の70%）を回収する
対象資材	- 一部を除くあらゆる非包装農業用プラ(サイレージラップ、ベールネット、ベール紐、サイレージシート、温室・トンネル・マルチフィルム) - 今後数年間で回収開始予定：フレキシブル灌漑パイプ、防雹ネット、サイレージ保護シート、作物用不織布、その他の不織布
取組内容	長寿命化 薄膜化 （確認できず）
	素材代替 （確認できず）
	回収・分別 の強化 - 農業用廃プラスチックが回収担当の契約業者や持ち込みセンター経由で回収され、再処理される - 新製品価格に2p(4円強)/kgの環境保護拠出金(EPC)を上乗せして回収・リサイクル費用を賄う - 回収プラは種類・色別の分別が推奨され、種類別にリサイクルされる
	適正処理 （確認できず）
その他	（特になし）

（参考）APE About Us—Why APE UK? ([About Us - APE UK](#))、SiLoTITE APE Recycling Scheme ([APE Recycling Scheme Operating Nationwide](#))、APE Europe UK National Collection Scheme ([APE UK - Agriculture Plastics Environment - AE Europe](#))

中国のプラスチック排出抑制等に係る法令・政策枠組み（1/2）

中国の農業廃プラスチック対策は、上位法として固体廃棄物環境汚染防止法と土壤汚染防止法があり、分野横断的なプラスチック汚染対策行動計画が策定されている。農業分野のプラスチック排出抑制にかかる数値目標としては、2025年までに農業用フィルム回収率を85%にすることと全国のマルチ残留量を負成長にすることが示されている

	分野	法令・政策枠組み	農業分野に関連する内容
プラスチック排出抑制等に係る法令・政策枠組み	廃棄物	① 中華人民共和国固体廃棄物環境汚染防止法 ■ 固体廃棄物管理の基本法 ■ 工業固形廃棄物、生活ごみ、建築ごみ、農業固体廃棄物、危険廃棄物等分野における環境汚染防止制度の根拠法	➢ 農業由来廃棄物の回収・利用・処分の根拠となる法律であり、回収利用強化、不法投棄・焼却の防止、地方政府・関係部門の責任を明確化 ➢ 第六十四条：県級以上の人民政府の農業農村主管部門は、農業固体廃棄物の回収利用体系の整備を指導し、関係機関およびその他の生産経営者が法に基づいて農業固体廃棄物を収集、保管、運搬、利用、処分するよう奨励・指導し、監督管理を強化して、環境汚染を防止しなければならない ➢ 第六十五条：廃農用薄膜（農業用フィルム）、農薬包装廃棄物等の農業固体廃棄物を発生させる事業者及びその他の生産経営者は、回収利用その他の環境汚染防止措置を講じなければならない。国は環境中で分解可能であり、かつ無害な農業用フィルムの研究開発、生産、販売および使用を奨励する
	土壤汚染防止	② 中華人民共和国土壤污染防治法 ■ 土壤汚染防止の基本法 ■ 農業用フィルムの残留による土壤環境影響対策の根拠法	➢ 農業用フィルムは土壤汚染防止の対象として管理すべき資材と位置付け ➢ 第二十六条：農業用フィルムの適正使用と回収を強化することを明記 ➢ 第二十七条：地方政府が農業者に対して農業用フィルムを含む農業資材の合理的使用を指導することを求める ➢ 第八十八条：農業資材の製造者、販売者または使用者が規定に従って農業用フィルムを適時回収しなかった場合の法的責任を定め、罰則額を示す 法人等：1万元以上10万元以下の行政罰金 個人：200元以上2,000元以下の行政罰金
	プラスチック	③ 第14次5か年プラスチック汚染対策行動計画 ■ プラスチック汚染対策を分野別に進める行動計画であり、対象期間は2021～2025年	➢ プラスチック汚染対策は生産・使用・回収・処理の全段階で推進するとし、農業分野では農業用フィルムを中心に農村のごみ処理や環境漏出抑制を推進 ➢ 2025年までの主な目標として、以下が示されている 農業用フィルム回収率の向上：2025年までに回収率85% 地膜（マルチ）の全国残留量を負成長（これ以上増やさない） ➢ 厚さ0.01mm未満のポリエチレン農業用マルチの生産を禁止 ➢ 生分解性マルチの研究と普及・応用を加速

（参考）全国人大常委会办公厅国家法律データベース 中华人民共和国固体废物污染环境防治法、中华人民共和国土壤污染防治法（<https://flk.npc.gov.cn/index>）、中華人民共和国中央人民政府 国家发展改革委 生态环境部关于印发“十四五”塑料污染治理行动方案的通知（[国家发展改革委 生态环境部关于印发“十四五”塑料污染治理行动方案的通知 国务院部门文件 中国政府网](#)）

中国のプラスチック排出抑制等に係る法令・政策枠組み（2/2）

農業分野については、農業農村近代化推進計画及び全国農業グリーン発展計画の中で、廃農業用フィルムの回収・リサイクルの推進方針が示されており、農業用フィルム管理方法の文書にて、製造・販売・使用・回収・リサイクルまでの具体的な管理義務を定めている

分野	法令・政策枠組み	農業分野に関連する内容
プラスチック排出抑制等に係る法令・政策枠組み	5 第14次5か年農業農村近代化推進計画 ■ 農業・農村の近代化に関する国家レベルの計画で、対象期間は2021～2025年 ■ 農業の近代化と同時に、資源や環境面の制約への対応を進めると示されている	➢ 農業・農村政策の国家レベルの計画を示す文書 ➢ 第六章にて、グリーンな農業の発展に向けた計画を示しており、その中で、標準マルチフィルムの普及の加速、生分解性マルチの研究・普及強化、廃農業用フィルムの回収・リサイクルの推進、農薬や肥料の包装廃棄物のリサイクルと利用を実施するとしている
	6 第14次5か年全国農業グリーン発展計画 ■ 農業由来汚染の削減、資源循環、環境負荷低減を推進する全国計画で、対象期間は2021～2025年	➢ 資源・環境を保全し、低炭素でグリーンな農業発展に向けた計画を示す文書 ➢ グリーンな農業発展の指標として、11のKPIを掲げており、うち1つが廃農業フィルムに関するKPIとなっている 廃農業用フィルムの回収率：80%（2020年）から85%（2025年）に向上
	7 農業用フィルム管理方法 ■ 農業用フィルムの製造・販売・使用・回収・再利用の一連のライフサイクル管理と監督責任を定めた農業分野の省令	➢ 農地におけるプラスチック汚染防止にかかる具体的なルールを定めたもので、国家基準に適合しないフィルムの生産・販売・使用を禁止し、また、生分解性マルチの普及・使用を積極的に推進・支援する方針を打ち出している ➢ 第二章：製品のトレーサビリティを規定しており、製造者・販売者・使用者に最低2年間の記録保存を求める ➢ 第三章：回収・リサイクルについて定めており、使用者に対して使用期限が切れる前に従来ポリマルチの回収と回収拠点への引き渡し義務を課している ➢ 第四章：監督・検査について定めており、地方政府による農業用フィルムの残留量の定期モニタリングや市場での品質検査の実施を求める 基準に適合しない製品の製造・販売には「製品品質法」を適用し、使用後に適切に回収を行わなかった製造者・販売者・使用者に対しては、「土壤污染防治法第八十八条」を適用して罰金を科す

（参考）中華人民共和国中央人民政府 国务院关于印发“十四五”推进农业农村现代化规划的通知（[国务院关于印发“十四五”推进农业农村现代化规划的通知](#) [农业、畜牧业、渔业](#) [中国政府网](#)）、中華人民共和国农业农村部 农用薄膜管理办法（[农业农村部规章](#) [农用薄膜管理办法](#)）、“十四五”全国农业绿色发展规划（[农业农村部](#) [国家发展改革委](#) [科技部](#) [自然资源部](#) [生态环境部](#) [国家林草局](#)关于印发《“十四五”全国农业绿色发展规划》的通知）

海外業界団体一覧（中国）

中国の業界団体では、農業用フィルムに対して、長寿命化・薄膜化や回収・分別の強化、適正処理を進めている傾向がある

○：目標が設定されている、もしくは取組等が見られる、×：目標や取組は見られない

対象団体	対象資材	取組内容			
		長寿命化・薄膜化	素材代替	回収・分別の強化	適正処理
CPPIA (中国塑料加工 工業協会)	農業用フィルム	○	×	○	○
China CO-OP (中華全国供銷 合作總社)	農業用フィルム	○	○	○	○

CPPIA（中国塑料加工工業協会）

CPPIAは、マルチの品質基準の策定などによりリサイクルを推進している

団体概要		- 中国プラスチック加工企業の業界団体であり、中国共産党の指導に従う - リサイクル性の向上のための技術指標を策定している（パブリックコメント募集段階）
目標		農業用フィルムのリサイクル率を85%以上とする（パブリックコメント募集段階）
対象資材		農業用フィルム
取組内容	長寿命化 薄膜化	マルチの製品規格上、許容される最小の厚さを0.012mm以上と規定し、農地使用180日後も機械化連続回収に必要な力学性能を保持し残膜の破片化・微細化を防ぐことを求める（パブリックコメント募集段階）
	素材代替	（確認できず）
	回収・分別 の強化	リサイクルの容易性（粉々になることの防止）のため、マルチの品質基準として無機物の含有割合を0.5%以下としている（パブリックコメント募集段階）
	適正処理	標準的技術指標の制定により、農業用フィルムを高品質な再生プラスチック製品へとアップサイクルさせることを目指す（パブリックコメント募集段階）
その他		（特になし）

※CPPIA（China Plastic Processing Industry Association）

（参考）中国塑料加工工業協会 協会紹介（[塑料簡介](#)）、中国塑料加工工業協会 可機械化回收高强度聚乙烯农用塑料地面覆盖薄膜》编制说明（征求意见稿）

（[附件2：《可機械化回收高强度聚乙烯农用吹塑地面覆盖薄膜》（征求意见稿）编制说明.pdf](#)）

China CO-OP（中華全国供銷合作總社）

China CO-OPは、国務院の指導の下、農業用フィルム等について薄すぎるマルチの排除やフィルムのリサイクル率の向上に力を入れている

団体概要

- ・ 国務院の指導下で、党中央委員会と国務院の農業関連政策を宣伝・実施

目標

- ・ 2024~28年の五か年特別計画において、約80の中核企業の育成・強化や、1万か所の標準化・規制されたリサイクル拠点の構築、500か所のグリーン選別センターの創設
- ・ 2025年までに農業用フィルムのリサイクル率85%

対象資材

- ・ 農業用フィルム

取組内容

長寿命化 薄膜化

- ・ 0.01mm未満のポリエチレン農業用マルチの販売を禁止*2

素材代替

- ・ 生分解性マルチの普及実証

回収・分別 の強化

- ・ 農業用フィルムを全国で357.2万トン回収(2023年)

適正処理

- ・ 既存のリサイクルステーションの改善、廃棄物商品リサイクル・選別センター再生可能資源リサイクル販売所の建設に150万元(約3,450万円)を投資

その他

- ・ 二枚重ねのプラスチック製品流通の排除
- ・ 厚手マルチの普及実証

(参考) China CO-OP HP (<https://www.chinacoop.gov.cn/>)、三明市人民政府 中華全国供銷合作總社办公厅关于坚决杜绝“两薄”塑料制品流通的通知 ([中華全国供銷合作總社办公厅关于坚决杜绝“两薄”塑料制品流通的通知](#) 政策文件 三明市人民政府门户网站)、中国再生资源回收利用协会 中華全国供銷合作總社：建设1万个标准规范回收站点，打造500个绿色分拣中心 ([中華全国供銷合作總社：建设1万个标准规范回收站点，打造500个绿色分拣中心](#) | 行业动态 | 文章中心 | 中国再生资源回收利用协会)

韓国のプラスチック排出抑制等に係る法令・政策枠組み（1/2）

韓国では、農業生産分野のプラスチックに特化した法令や政策枠組みはないが、資源循環や廃棄物管理に関する基本法が上位枠組みとして位置付けられる

プラスチック排出抑制等に係る法令・政策枠組み	分野	法令・政策枠組み	農業分野に関連する内容
	農業	農業生産分野のプラスチックに特化した法令・取組目標はない	
	資源循環	① 資源循環基本法	■ 資源循環に関する上位法 ➢ 資源の効率的な利用を通じた廃棄物の削減、資源の循環利用と適正処理の推進、天然資源やエネルギーの消費削減の基本原則を定める ➢ 国・自治体・事業者・市民の責務、10年ごとの基本計画、年次行動計画、循環資源認定、製品の有害性・循環利用性評価、品質認証、処分負担金、情報システム、支援措置、検査・罰則など制度全体の枠組みを規定 ➢ 国家目標として最終処分率・循環利用率・エネルギー回収率を設定すると定める（数値は別途、環境部が設定する計画・告示で具体化）
		② 第1次資源循環基本計画	■ 資源循環政策の最上位の10年計画 ■ 対象：2018年～2027年 ➢ 資源循環基本法に準じて策定された長期的計画及びロードマップ ➢ 循環システムを4つの段階（生産、消費、処分、リサイクル）に区分し、リサイクル前の廃棄物の排出量の削減とともに、地域別の条件に合致した廃棄物管理の最適化の戦略を掲げる ➢ <u>2027年までに廃棄物発生量を20%削減、2027年までに循環利用率を70.3%から82.0%に引き上げる</u>といった数値目標を掲げる
	廃棄物	③ 廃棄物管理法	■ 廃棄物管理に関する基本法 ➢ 廃棄物の発生抑制、収集・運搬、保管、リサイクル、処分、施設管理、監督、罰則までを定める基本法 ➢ 廃棄物の投棄禁止やリサイクルの原則、事業系廃棄物の排出者責任等について規定するが、農業廃プラスチックについて言及はしていない

（参考）韓国法律情報センター FRAMEWORK ACT ON RESOURCES CIRCULATION（[영문법령 > 본문 - 자원순환기본법 | 국가법령정보센터](#)）、폐기물관리법（廃棄物管理法）（[법령 > 본문 > 폐기물관리법 | 국가법령정보센터](#)）、一般社団法人産業環境管理協会 プラスチック規制の潮流（韓国の規制の潮流）（[プラスチック規制の潮流（韓国の規制の潮流） | JEMAI 化学物質総合管理部門](#)）

韓国のプラスチック排出抑制等に係る法令・政策枠組み (2/2)

韓国の農業廃プラスチック対策は、基本法として資源の節約とリサイクル促進に関する法律があり、政府としての対策として、2018年に数値目標を含む廃棄物リサイクル総合対策を公表、2022年には、生産・流通・消費・回収・再生原料・代替材まで広げた全ライフサイクル脱プラスチック対策が公表されている

	分野	法令・政策枠組み	農業分野に関連する内容
プラスチック排出抑制等に係る法令・政策枠組み	リサイクル・プラスチック	4 資源の節約とリサイクル促進に関する法律 ■ 廃棄物の発生抑制、リサイクル推進のための基本法であり、プラスチック政策において重要な横断法	➢ 包装、使い捨て用品、容器デポジット、EPR、再生原料表示、固形燃料管理など、資源節約・再活用の実務制度を定める ➢ 包装材の材質・構造基準と評価表示、無償提供禁止を含む使い捨て用品規制、容器・カップの資源循環デポジット、分別表示、分別保管、再活用センター整備、再活用義務履行計画・実績報告などについて、事業者・自治体・排出者に具体的な行動を求める運用ルール
		5 2018廃棄物リサイクル総合対策 ■ プラスチック全般のリサイクル対策で2018年公表	➢ プラスチック廃棄物全般の政策強化策であり、下記の数値目標を掲げる ➢ <u>2030年までにプラスチック廃棄物発生量を50%削減</u> ➢ <u>2030年までにプラスチックリサイクル率を70%へ引き上げ</u>
		6 全ライフサイクル脱プラスチック対策 ■ 政府が2022年に公表した脱プラスチックに関する政策	➢ プラスチック問題に対して、生産・流通・消費・回収・リサイクル・環境流出防止までを一体で扱う韓国政府の総合対策文書 ➢ 数値目標として、<u>2025年までにプラスチック廃棄物発生量を2021年比で20%削減を掲げる</u> ➢ リサイクル原料及び代替材料産業と市場の育成として、バイオマスプラスチック環境ラベル認証基準の拡大や、生分解性プラスチック認証制度の刷新についても言及 ➢ <u>農業廃ビニール回収の拡大のため、政府補助金額を10ウォン/kgから20ウォン/kgへ引き上げる</u>

(参考) 韓国法律情報センター ACT ON THE PROMOTION OF SAVING AND RECYCLING OF RESOURCES ([영문법령 > 본문 - 자원의 절약과 재활용촉진에 관한 법률 | 국가법령정보센터](#))、韓国気候エネルギー環境部 Comprehensive Measure of Waste Recycling ([Comprehensive Measure of Waste Recycling](#))、韓国廃棄物協会 전 주기脫플라스틱 대책 (全ライフサイクル脱プラスチック対策) (https://www.kwaste.or.kr/data/06.php?admin_mode=read&no=5497&page=2)

海外業界団体一覧（韓国）

韓国の業界団体では、農業用フィルムを中心に回収・分別の強化や適正処理を進めている傾向が確認できる一方、農業用途に限定せず、プラスチック製品全般を対象とする業界団体もみられる

○：目標が設定されている、もしくは取組等が見られる、×：目標や取組は見られない

対象団体	対象資材	取組内容			
		長寿命化・薄膜化	素材代替	回収・分別の強化	適正処理
K-eco （韓国環境公団）	農業用ビニール、農薬容器、ハウスフィルム、マルチフィルム等	×	×	○	○
韓国農畜産業用フィルム協会	農業用廃ビニール（農業用フィルム）	×	×	○	○
韓国農業用POフィルム研究組合	農業用POフィルム	○	○	×	×
KARC （韓国農水産リサイクル事業共済組合）	農業・水産業・産業界の製品および包装材	×	×	○	○
KPLIC （韓国プラスチック産業協同組合）	プラスチック製品全般（農業用マルチフィルム等を含む）及び関連する原料、再生原料、添加剤及び加工機械	×	○	×	×
KFPIC （韓国プラスチック工業協同組合連合会）	プラスチック製品	×	○	○	○

K-eco（韓国環境公団）

K-ecoは、韓国政府傘下の機関として、農業用ビニール、農薬容器、ハウスフィルム、マルチフィルム等に対して廃棄物収集プロセスの電子管理やリサイクルプロセスの確認・調査・管理、報奨金の支給等に取り組んでいる

団体概要		韓国政府傘下で環境汚染防止と資源循環を推進。設立根拠はK-eco法により定められている
目標		（確認できず）
対象資材		農業用ビニール、農薬容器、ハウスフィルム、マルチフィルム等
取組内容	長寿命化 薄膜化	（確認できず）
	素材代替	（確認できず）
	回収・分別 の強化	- 共同集荷場での廃ビニール等の回収 - 報奨金の支給：廃棄物の種類や量に応じて金額は異なり、廃ビニールは1kgあたり80~160ウォン（約8円～約17円）、袋1袋あたり80ウォン（約8円）、農薬容器1本あたり100ウォン（約10円）
	適正処理	- KECOのリサイクル処理施設での再資源化の後、国内外のリサイクル業者へ供給 - 生産者別在庫量、回収・リサイクル義務履行計画書受付・承認、リサイクル現場確認・調査
その他		廃棄物管理法等に基づいて産業廃棄物の排出・収集・運搬・処理の全プロセスを電子的に管理する「Allbaroシステム」を運用

※K-eco（Korea Environment Corporation）

（参考）韓国環境公団 About K-eco（[korea environment corporation>About K-eco>Establishment Basis](#)）、農水産新聞 영농폐기물, 공동집하장에 가져가 보상 받으세요~（[영농폐기물, 공동집하장에 가져가 보상 받으세요~ < 인천·경기 < 지역 < 기사본문 - 농수축산신문](#)）

韓国農畜産業用フィルム協会

韓国農畜産業用フィルム協会は、農業用廃ビニールの発生抑制とリサイクルによる資源循環の実現に向け、農家への回収・処理に関する啓発、再資源化実績の確認・検証、会員企業への技術・設備支援に取り組んでいる

団体概要		農業用フィルムメーカーとリサイクル事業者が設立した全国規模の団体
目標		- 農業用廃ビニールの発生抑制（原単位削減）及びリサイクルによる資源循環の実現 - リサイクル義務目標の設定
対象資材		農業用廃ビニール（農業用フィルム）
取組内容	長寿命化 薄膜化	（確認できず）
	素材代替	（確認できず）
	回収・分別 の強化	農家に対して、廃ビニールの回収・処理に関する継続的な啓発や教育、周知を行う
	適正処理	- リサイクル事業者が申告した再資源化実績を確認・検証する業務を実施 - 農業用廃ビニールの発生抑制及びリサイクルによる資源循環を推進
その他		- 会員企業への設備改善支援及び技術情報提供を実施 - 廃棄物資源化に関する技術研究開発・普及、環境政策提言等を実施

（参考）韓国農漁民新聞 한국농축산업용필름협회 초대회장 취임 앞둔 정철수 대표（[한국농축산업용필름협회 초대회장 취임 앞둔 정철수 대표 < 농산 > 기사본문 - 한국농어민신문](#)）

韓国農業用POフィルム研究組合

韓国農業用POフィルム研究組合は、産学官連携による長寿命POフィルムの国産化と品質向上を通じて、輸入依存の低減と産業競争力の強化を進めている

団体概要

- ・ 国産農業用POフィルムの競争力向上を目的として国内メーカー3社が設立した研究組合

目標

- ・ 産学官連携によりPOフィルム産業の技術革新を推進し、輸入品への依存低減、輸出競争力向上及び業界の共同成長を図る

対象資材

- ・ 農業用POフィルム

取組内容

長寿命化 薄膜化

- ・ 4年以上使用後も光透過率90%以上を維持できる長寿命POフィルム

素材代替

- ・ 日本製長寿命POフィルムの代替となる国産POフィルムの開発を推進（日本製品より25%安価に供給）

回収・分別 の強化

- ・ （確認できず）

適正処理

- ・ （確認できず）

その他

- ・ 産学官連携による技術開発や研究インフラ整備

（参考）韓国農漁民新聞 PO필름 국산화' 기업들 뭉쳤다（'PO필름 국산화' 기업들 뭉쳤다 < 농자재 < 농산 < 기사본문 - 한국농어민신문）、農民新聞 수명길고 저렴한 'K-PO필름' 상용화 청신호（<https://www.nongmin.com/article/20250627500564>）、韓国農村振興庁 国立園芸特作科学院 온실용 국산 폴리올레핀 (PO) 필름 내년부터 보급（온실용 국산 폴리올레핀(PO) 필름 내년부터 보급 < 보도자료 < 새소식 < 정책홍보 < 농촌진흥청）

KARC（韓国農水産リサイクル事業共済組合）

KARCは、農業・水産業・産業界における回収・再資源化義務の履行支援を担い、技術開発や政策提言を通じて資源循環社会の実現を推進している

団体概要		- 資源リサイクル促進法に基づき設立された非営利団体 - 農業・水産業・産業界における製品・包装材の回収及び再資源化義務の履行を支援する団体
目標		- 農業・水産業・産業界における生産者の回収・再資源化義務の履行を通じて、再資源化の活性化と国の環境保全に貢献する - 資源循環社会の実現、循環経済の促進及びカーボンニュートラルの達成を推進する
対象資材		農業・水産業・産業界の製品および包装材
取組内容	長寿命化 薄膜化	（確認できず）
	素材代替	（確認できず）
	回収・分別 の強化	- 資源循環促進のための教育・広報活動を実施し、国民の意識向上に関する事業を推進 - 製品及び包装材の生産者が負う回収義務を代行
	適正処理	- 製品及び包装材の生産者が負う再資源化義務を代行 - 再資源化の活性化に必要な調査研究の実施、リサイクル製品の技術高度化を支援
その他		会員企業の意見を集約し、リサイクル関連の規制緩和や制度改善について政府に提言

（参考）KARC 조합 소개 ([한국농수산물재활용사업공제조합](#))

KPLIC（韓国プラスチック産業協同組合）

KPLICは、プラスチック関連産業の競争力強化を目的に、企業間連携の促進と農業用生分解性マルチフィルムを中心とした標準化及びバイオプラスチック産業の育成を推進している

団体概要		プラスチック製品メーカーと原材料・再生原料・添加剤・加工機械関連企業との連携を通じて、プラスチック関連産業全体の競争力強化を図るために設立された協同組合
目標		- プラスチック関連産業の競争力強化を図る - 会員企業に必要な共同事業を発掘・推進し、会員企業の発展を支援する
対象資材		- プラスチック製品全般（農業用マルチフィルム等を含む） - 関連する原料、再生原料、添加剤及び加工機械
取組内容	長寿命化 薄膜化	（確認できず）
	素材代替	「生分解性プラスチック委員会」を運営 - 農業用生分解性マルチフィルムの標準化事業及び教育・広報活動を通じて、バイオプラスチック産業の育成・振興を推進
	回収・分別 の強化	（確認できず）
	適正処理	（確認できず）
その他		バイオプラスチック産業の活性化に向けた生分解性プラスチック産業振興法の制定を提言

（参考）KPLIC 조합 소개 ([h인사말 - KBIZ한국플라스틱산업협동조합](#))、Kharn KCL・KPLIC, 화이트바이오・친환경 화학산업 육성・협력 MOU ([KCL・KPLIC, 화이트바이오・친환경 화학산업 육성・협력 MOU](#))、団体標準総合情報センター 단체표준 예고현황 ([단체표준](#))

KFPIC（韓国プラスチック工業協同組合連合会）

KFPICは、プラスチック産業の健全な発展を目的に、環境配慮型素材やリサイクル技術の開発、デジタル化・自動化の推進を通じて、持続可能な産業基盤の構築を目指している

団体概要		プラスチック産業の健全な発展と会員の福利向上のため、1962年に「中小企業協同組合法」に基づいて設立された、プラスチック産業（C222）の業種別代表団体
目標		プラスチック産業の健全な発展と会員企業の福利向上を図るとともに、プラスチック中小製造企業の競争力向上とより良い経営環境の整備
対象資材		プラスチック製品
取組内容	長寿命化 薄膜化	（確認できず）
	素材代替	バイオ素材及び環境配慮型素材の開発を推進
	回収・分別 の強化	農業廃棄物プラスチック回収に協力
	適正処理	- リサイクルインフラの再構築 - プラスチックリサイクル技術開発の推進
その他		デジタル転換による自動化技術及び生産システムの導入を推進

※KFPIC（Korea Federation of Plastics Industry Cooperatives）

（参考）KFPIC 연합회 소개（[한국프라스틱공업협동조합연합회](#)）、毎日経済 第13回プラスチック産業の日記念式（[韓国プラスチック工業協同組合連合会（以下、連合会）が環境規制などに対応し、2035年までに4つの中長期技術ロードマップを実践すると明らかにした。29日、連合会は第13回プラスチック産業の日の記念行事を.. - MK](#)）、エコメディア カーボンニュートラルと環境にやさしい農業を促進するためのプラスチック資源流通協定式典（<https://www.mk.co.kr/jp/business/11181612>）